

平成26年度 地域教育連携・支援センター事業実績一覧

県下学校－大学連携支援部門事業実績一覧

■未来の科学者養成講座

※小：小学生、中：中学生、高：高校生

コース	受講者数	開講延数	講座（コース）名
基礎コース （7コース）	小40名 中24名	65講座	理科 算数 数学 ロボット 情報 物理・科学 生物・地学
マスターコース （17コース）	小 9名 中25名 高 5名		数学①～③ ロボット① 情報① 物理①～④ 化学①～② 生物①～③ 地学①～③

■オープンラボ

開講講座数	開講講座の内訳	申込講座	受講者数
14講座	教育学部2講座、水産学部2講座、 薬学部3講座、工学部6講座 地域教育連携・支援センター1講座	8講座	高校生51名

■高大連携事業 －高校生のための公開講座－

区分	実施学部	受講者数
科目履修生としての講座	教育学部	高校生16名
高校生公開講座	経済学部	高校生21名
	工学部	高校生43名

※科目履修生としての講座：本人の希望により高校の単位とするか、長崎大学に入学してからの単位とするかを選択できる。

■サイエンス塾

区分	参加者数	内容
「算数・数学コンクール」 小学生サイエンスキャンプ 連携事業	30名	下村修名誉博士記念館見学 講義「スマートパワーエレクトロニクス」 講義「DNAの可視化」 研究室見学「ロボティクス」「構造物の制振実験」
「科学の甲子園ジュニア」 長崎県大会支援協力事業	3校 4チーム	
「科学の甲子園」全国大会 長崎県代表校選考連携事業	36名	実習「熱と温度について」

■大学訪問／見学等

受入主体部局	受入回数	訪問者／見学者
工学部	1回	高校生20名、教員2名
大学教育イノベーションセンター、工学部、 地域教育連携・支援センター	1回	高校生125名、教員10名
産学官連携戦略本部、工学部	1回	中学生20名、教員1名

受入主体部局	受入回数	訪問者／見学者
多文化社会学部、 大学教育イノベーションセンター、 地域教育連携・支援センター	1回	
地域教育連携・支援センター	1回	高校生40名、教員4名
薬学部、工学部	1回	中学生20名、教員1名
工学部、 地域教育連携・支援センター	1回	
地域教育連携・支援センター	1回	高校生23名、教員1名

■育シリーズ－書育・音育・食育－

区分	実施場所	参加者数
植育－書育ワークショップ	郡地区公民館	大村市放虎原小学校の生徒を中心に小学生と保護者約167名
音育ワークショップ		
サイエンスピクニック		

■サイエンスカーラボ

実施場所	実施数	サイエンスピクニック号 出動回数	参加者数 (概数)
小学校	42回	11回	1,437名
中学校	19回		979名
小・中学校合同	2回	1回	155名
その他(科学館など)	28回	6回	1,713名
合計	91回	18回	4,284名

■高大連携事業－教員の高等学校への派遣－

実施形態	実施高校数	派遣教員数
A：入試・学部説明	2箇所	経済18名、教育16名、環境11名、工学33名、水産13名、医学(医学科)3名、医学(保健学科)20名、歯学1名、薬学11名、多文化13名
B：講義体験	6箇所	
C：A+B	10箇所	
D：テーマ別講義 クラスラボ	7箇所	言語教育研究センター1名、経済1名、産学官連携戦略本部3名、RECNA2名、歯学2名、大学教育イノベーションセンター1名、工学1名、薬学1名

■リケジョ育成プログラム※中：中学生、高：高校生、他：その他(教員・保護者等)

区分	実施場所	参加者数(実数)
夢セミナー	長崎県立大村高校	中85名、高27名、他14名
	長崎県立猶興館高校	中14名、高57名、他6名
	長崎県立壱岐高校	中4名、高87名、他13名
憧れセミナー	長与町ふれあいセンター	中75名、高0名、他5名
	長崎大学	中20名、高27名、他4名
志セミナー	長崎大学	中48名、高16名、他14名

■ CST（コアサイエンスティチャー）育成事業

区 分	実施数	受講者数	内 容
大学院CST養成課程 （養成プログラムⅠ）	25講習 66時間	小学校教員2名 中学校教員5名 合 計 7名	理科教材研究A 15時間 理科教材研究B 6時間 長崎県の自然A 12時間 長崎県の自然B 12時間 先端科学とくらし21時間
評価授業 （養成プログラムⅡ）	6回	小学校教員1名 中学校教員2名 合 計 3名	勤務校での授業
講師・副講師研修 （養成プログラムⅡ）	4回	小学校教員2名 中学校教員1名 合 計 3名	各種研究会、講習会、観察 会等での講師又は副講師

■ 理数系教員のための基礎講座

講 習 名	対 象	参加者数
「小学校教員のための教材開発・研究のヒント」 火山がつくった地層と岩石の観察 水生生物による環境調査の仕方	小学校教員	10名
「中学校教員のための教材開発・研究のヒント」 力と圧力、身近な物理現象 化学変化とイオン、電池	中学校教員	10名

■ 長崎CST事業「理科教材検討会」

講 習 名	参加者数
小中高の接続を見通した指導 ～系統性を考慮した粒子概念形成のヒント～ 食物を使った理科学習 生活とのつながりを感じる理科教材 生物の捕食回避行動を観察する 授業にいかせる？科学のネタ ～科学館で見えたコト～	小学校教員 19名 中学校教員 12名

■ 地域理数教師塾

研修会名（内容）	参加教員数		共催教育委員会等
	小	中	
放射線に関する研修会	2	6	長崎市教委
環境・エネルギーに関する研修会	2	3	長崎市教委
理科の授業づくり夏季研修会	11	0	松浦市教委・市校長会
東彼杵郡理科部会研修会	8	8	波佐見町教委 小中理科部会
西海市で見られる植物観察・研修会	7	3	西海市教委 西海市小学校教育研究会理科・生活部会
長崎市で見られる植物観察・研修会	34	0	長崎市教委 長崎市小学校理科研究会
理科指導における実験・観察指導力向上研修会	1	10	南島原市教委 教育研究会理科部会

■ 外国語活動研修会

実施場所	参加教員数		共催教育委員会等
	小	中	
長崎大学	106	43	長崎市教委
大村市コミュニティセンター			大村市教委

■ サイエンス・ファイト

実施場所	実験・観察の部 出展数	研究発表の部 出展数	クイズ大会 参加チーム数	一般参加者数 (概数)
長崎浜市観光通 商店街（バルト 観光通）	12件	25点	12チーム	2,000名
親和銀行本店玄 関前・くっけん 広場 させぼ四 ヶ町商店街	19件	19点	9チーム	1,000名